



子ども達に松陽地区体育館に行って遊ぶことを伝えました。すると、「やったー」とガッツポーズ。広い体育館の中で子ども達に何をしたいか聞くと「かけっこしたい」という声が一番多く「一番になるし」「ぼくも速いよ」とすでに競い合っている様子でした。

体育館に着くと早く走りたい様子で、ドキドキ、ワクワクといった気持ちが伝わってきました。名前を呼びスタートラインに立ち、保育者の合図「位置について。用意。ピー（笛の音）」で走りました。気持ちが焦ったのか途中転んでしまいましたが、すぐに立ち上がり再び走り始める姿がありました。ゴールすると「やったー」「もう一回走る」と気合十分でした。中には友達に負けて悔しくて泣き出す子もいました。そこで、走る順番を決める時には子ども達に誰と走りたいのかなどを聞きました。すると泣いていた子も仲の良い友達と一緒に走るのなら！とやる気を取り戻していました。諦めない気持ち、めげずに頑張る気持ちが育つといいなと思いました。